

フットサルボールの特徴

2025年3月31日
フットサル同好会
宮里 空弘

皆様、日々の業務お疲れ様です。フットサル部員の宮里です。

今回は『フットサルボールの特徴』について、ご紹介していきたいと思います。

◆フットサルボールの特徴

フットサルボールは、サッカーボールに比べて「サイズ」「重さ」「弾み具合」の3点が大きな違いになります。

下記の表1のとおり、サッカーボールとフットサルボールは同じ3号ではサイズは同じですが、重さはフットサルボールの方が50g～70g程度重くなっています。

4号では、円周がフットサルボールの方が1.5cm～2cm程度小さいですが、重さは50g程度重いです。つまり、サッカーボールよりもフットサルボールの方がやや小さいけれど重いということになります。

また、フットサルボールはサッカーボールよりも弾まないように作られています。

フットサルのルールでは、「ボールは2mの高さから落としたときの最初のバウンドが50cm以上、65cm以下」、「空気圧0.4～0.6bar」という規定があります。

(サッカーボールではバウンドは125～155cm、「空気圧0.6～1.1bar」)

表1. サッカーとフットサルの違い

| ボールサイズ の号数 | 直径 (目安) | 円周 | 重さ | 対象クラス |
|---------------|------------|-----------|----------|---------------------|
| サッカー3号 | 19cm | 58～60cm | 300～320g | 小学校用 |
| サッカー4号 | 20.5cm | 63.5～66cm | 350～390g | 小学校用・日本 サッカー協会規格 |
| サッカー5号 | 22cm | 68～70cm | 410～450g | 一般・中学・高校・ 大学用 |
| フットサル3号 | 19cm | 58～60cm | 350～390g | 小学校用 |
| フットサル4号 | 20.5cm | 62～64cm | 400～440g | 一般・中学・高校・ 大学用 |

※基本的に使用するボールサイズの号数は、小学生は3号、中学生以上は4号になります。



◆バウンドしないように作られている理由

サッカーはコートが広いためポンポンとバウンドしても問題ありませんが、フットサルだとコートが小さいためポンポンとバウンドしてしまうと扱いにくいので、扱いやすいようにバウンドしにくい仕様となっています。

なぜ、フットサルボールがバウンドしにくいのかというと、ボールの中（表面の革とゴムの中）に綿を入れているためです。

この綿がバウンドの衝撃を和らげて弾みにくくなります。

◆まとめ

以上、フットサルボールの特徴について簡単にご紹介しました。

最後になりますが、フットサル同好会は月1回フットサルコートや体育館を借りて活動をしていますが、最近は福山市新浜町にあるエヴォルヴィンフットボールフィールドで主に活動を行っています。

興味のある方、久しぶりに体を動かしたい方は品質管理課 大森さん or 業務課 小笠課長までご一報ください。一緒に汗を流しましょう！

※日にちは月1回どこかの土曜日、時間は18:00~20:00でやっています。



(画像引用元) ●ボール：<https://futsal-information.com/rule/>

●Evolvin：<https://evolvinfootballfield.com/facilities-guide/>